## 見守山 新鮮情報 第196号

「生活保護センター」を名乗る人から「あなたの個人情報が3カ所に漏れている。2カ所は取り消せたが、1カ所(A社)だけは取り消せない。代理の人を立てる必要がある」という電話があり、ボランティア団体の人が

代理人になってくれることになった。 すると、A社から連絡があ

り、自分に振られている「番号」を教えられた。

その後、代理人から「書類に書くのに必要」

とその番号を聞かれ教えたところ、A社から「番号を他に教えたのは**違法行為**になるため、社員が**逮捕**された。あなたが保釈金1千万円払うように」と求められ、宅配便で現金を送った。(70歳代 女性)



## 「個人情報を削除してあげる」公的機関をかたる詐欺が急増

## ひとこと助言



- ●公的機関等をかたり「個人情報が漏れているので削除して あげる」などと持ちかけ、最終的にはお金をだまし取る手口 が急増しています。
- ●個人情報の削除を持ちかける電話は詐欺です。相手にせず、 すぐに電話を切ってください。
- ●一度お金を支払ってしまうと取り戻すことは極めて困難です。絶対に支払ってはいけません。
- ●困ったときは、お住まいの自治体の**消費生活センター**等に ご相談ください。

発行: 独立行政法人国民生活センター 本文イラスト:黒崎玄 2014年7月30日